

人と動物の未来センター

Amitie

For Saving Animals 2020

チャリティーコンサート

加納薫氏を迎えて

～あふれる愛を音にのせて～

2020年4月19日(日)

開場13:30 開演14:00

倉吉未来中心 小ホール

演奏曲目

きらきら星変奏曲
小さな世界
いつも何度でも
ひまわりの家の輪舞曲
タイスの瞑想曲
ひまわりの約束
オブリビオン～忘却～
アメイジンググレイス
Memory
いのちの記憶
Nella Fantasia 他

* 曲目を変更する場合がありますので、予めご了承ください

出演

加納 薫(ヴォーカル)
牧原 瞳(ピアノ)
稲毛麻紀(ピアノ)
小林圭子(ヴァイオリン)
神庭智子(コントラバス)
市村梨理(ヴァイオリン)
佐野旬奈(ヴォーカル)
小笠原淳子(ピアノ)
竹部桃花(朗読)
リトルバイオリニストサークル♪アミティエ

<入場料>

大人 2000円(当日2500円)
小人(高校生以下) 1000円(当日1500円)

<チケット販売>

(公財)動物臨床医学研究所 0858-26-0851
倉吉動物医療センター 0858-26-0839
ゆうアニマルクリニック 0858-24-6621
米子動物医療センター 0859-32-8082
倉吉未来中心 0858-23-5390

主催・お問合せ:公益財団法人 動物臨床医学研究所 0858-26-0851 <http://haac.or.jp>

後援:鳥取県・鳥取市

加納 薫(かのう・かおる) ヴォーカル



愛知県立芸術大学音楽学部音楽科卒業。元劇団四季「オペラ座の怪人」でデビューし、「美女と野獣」「ライオンキング」など多数出演。退団後もシングルCD「One」をリリースし、都内で数々のライブ・コンサートを行う。またラジオのパーソナリティーも務めた。

現在は倉吉市東巖城町にVocal studio Bix〜ビックス〜を開講し、ボイストレーナー/ヴォーカル講師を務める。また2015年くらよしにてゴスペルやミュージカルなどを中心に歌うBixsingers〜ビックスシンガーズ〜を結成し、年に1回のBixコンサートを開催する他、とりアート・未来中心大ホール再開セレモニー・Midnight Drinker liveなど数々のイベントに出演、また演劇とのコラボ出演も行った。倉吉を中心にゴスペルやミュージカル、ボイストレーニングのワークショップなども積極的に行っている。

牧原 瞳(まきはら・ひとみ) ピアノ



大分県立芸術文化短期大学卒業、同大学音楽専攻科修了。これまでに、門脇智美氏、西川秀人氏、釈迦郡誠氏の各氏に師事。現在、クラシック、ポップスなど多ジャンルでの音楽活動をしなが、ピアノ教室にて後進の指導にあたる。

稲毛麻紀(いなげ・まき) ピアノ



武蔵野音楽大学器楽科ピアノ専攻卒業後、お茶の水女子大学大学院ピアノ演奏学講座修了。ピアノを新田恵理子、塚康馬、A・ウェーバージッケ、西川秀人、吉田征夫、浅井道子の各氏に師事。これまでにアザレアのまち音楽祭のオープニング・コンサートやサロンコンサート等に出演。現在、わらべ館童謡唱歌推進委員、鳥取短期大学非常勤講師を務める。こーらす萌の会、コールウィンドミル、合唱団こさじ、倉吉ユースクワイア“にじ”、鳥取オペラ協会ピアニスト。

小林圭子(こばやし・けいこ) ヴァイオリン



3歳よりバイオリンを始める。現在までにバイオリンを山田衛生、玉井洋子、鄭英徳(チョン・ヨンド)各氏に師事。倉吉において「こどもアド・カルチャー」を主宰。現在鳥取県に4名いる日本音楽療法学会認定音楽療法士の一人として各方面で講師や演奏などで活動。2015年10月に設立した【ミュージック・オフィス♪DoreMi】代表として神経難病などで在宅療養の方や終末期の方に質の高い音楽を届ける「音楽」の宅配便♪と分身ロボットOrihime(オリヒメ)の使用料補填のための「星空☆基金」のふたつの事業を軸に活動している。

神庭智子(かんばん・さとこ) コントラバス



武蔵野音楽大学卒業。コントラバスをツォルト・ティバイ氏、黒木岩寿氏に師事。室内楽をカールマン・ベルケシュ氏に師事。室内楽セミナー「秋吉台の響き」2015・2016マスターコース受講。2011年、2014年日本クラシック音楽コンクール第5位入賞。

現在、オーケストラ、室内楽に加え、コントラバスソロの演奏活動を行っている。2015年7月米子管弦楽団とクーセヴィツキーのコントラバス協奏曲を共演。鳥取市出身、米子市在住。

市村梨理(いちむら・りり) ヴァイオリン



2008年 ハンガリーのブダペストに生まれる。3歳の時にヴァイオリンを始める。2013年より欧州のコンサートに出演、コンクールにて入賞を重ねる。2018年 欧州より倉吉市に転入。2019年5月にブランデンブルク国立管弦楽団フランクフルトの米子公演に子どもソリストとして出演。この春、中学校に進学。

佐野旬奈(さの・じゅんな) ヴォーカル



三朝小学校在学中。小学1年生より中部少女少女合唱団MIRAIに所属。2018年のとりアートオペラ「ヘンゼルとグレーテル」にお菓子に変えられた子どもの役で出演。「打吹天女ものがたり」の合唱レコーディングに参加。現在、ピアノを稲毛麻紀氏に師事。歌とダンスが大好きで将来の夢はミュージカル女優。

小笠原淳子 ピアノ

(おがさわら・じゅんこ)



倉吉動物医療センターの副院長として小動物の診療に携わる。動物たちの幸せを願って今回は絵本朗読のバックミュージックとしてピアノを演奏する。

竹部桃花(たけべ・ももか) 朗読



この春から小学4年生です。得意なことは一輪車に乗ること、ピアノを弾くことです。好きな教科は音楽です。頑張っていることは毎日の音読とピアノの練習です。私の音読やピアノを聴いて家族が笑顔になる時が嬉しいです。

リトルバイオリニストサークル♪アミティエ



「こどもアド・カルチャー」において小林圭子氏に個人レッスンを受けている子どもたちで結成。弦楽合奏を通して会場の皆様をはじめとする多くの方々と動物たちに明るい笑顔をお届けしよう心を込めて演奏する。

当財団は1991年に動物医療の向上と動物たちと真の共生ができる未来の実現を目指すために設立され、2011年には内閣府より公益財団法人動物臨床医学研究所として認可されました。2013年、当財団自ら直接的な動物愛護活動を行うために、倉吉市内に「人と動物の未来センター・アミティエ」を開設しました。2014年からは鳥取県とも連携し、保健所で処分される運命の犬や猫の引き受けを開始し、2018年からは鳥取市とも連携しています。アミティエでは、保護されたすべての犬猫にワクチン接種、不妊去勢手術、マイクロチップ埋設、しつけを実施し、高いレベルの動物愛護施設になっております。アミティエの活動を少しでもご理解頂き、1頭でも多くの命を救うために、チャリティコンサートを毎年開催しております。様々なジャンルの音楽、またアミティエの紹介も加え、楽しく心温まるひと時を過ごして頂けたらと思います。なお、今回の収益金は、アミティエの動物愛護活動に活用させていただきます。